

令和3年度（2021年度）第1回函館市まち・ひと・しごと創生推進会議

会議録

- 開催日時：令和3年（2021年）10月27日（水） 18:30～19:00
- 開催場所：函館市本庁舎8階第1会議室
- 出席者
委員：外崎委員，中野委員，岡崎委員，奥平委員，本郷委員，相庭委員，三島委員
（委員名簿順 [7名]）
市側：[企画部] 柏部長，宿村室長，阿部次長，高橋課長，高主査

.....

次 第

- 1 開会
- 2 委員および事務局紹介
- 3 議事
 - (1) 第2期函館市活性化総合戦略の評価・検証について[令和2年度実績]
 - (2) 第2期函館市活性化総合戦略の一部改訂について
 - (3) 地方創生交付金対象事業の評価・検証について[令和2年度実施事業]
 - (4) 企業版ふるさと納税について
- 4 その他
- 5 閉会

..... **1 開 会**

(事務局 高橋課長)

ただ今から、令和3年度第1回函館市まち・ひと・しごと創生推進会議を開催する。

私は、事務局の企画部計画推進室計画調整課長の高橋である。

本会議については原則公開で行い、会議内容については、開催後に本市のホームページで公開する。

..... **2 委員および事務局紹介**

(事務局 高橋課長)

それでは、委員を委員長から時計回りに紹介する。

学識分野から、委員長の北海道教育大学函館校の奥平委員。

同じく学識分野から、函館短期大学の岡崎委員。

産業分野から、函館商工会議所から外崎委員。

同じく産業分野から、函館国際観光コンベンション協会の中野委員。

報道関係の分野から、株式会社ニューメディア函館センターの相庭委員。

公募委員の三島委員。

金融の分野から、北洋銀行の本郷委員。

なお、労働分野で、連合北海道函館地区連合会から選出の委員につきましては、退職後後任が決まっていないため、欠員となっている。

以上現委員7名全員に出席いただいている。

次に、事務局職員を紹介する。

企画部長の柏である。

(事務局 柏部長)

本日はお忙しい中、出席いただき感謝している。

本日は、活性化総合戦略の評価・検証などが議題となっている。

昨年度は新型コロナの影響で、市の様々な事業が実施に影響を受けているが、人口減少対策については、長期的な視点で継続して取り組む必要があると考えている。

本会議での評価などを踏まえ、今後、各種施策を着実に進めていきたいと考えているので、本日はどうぞよろしくお願ひしたい。

(事務局 高橋課長)

計画推進室長の宿村である。企画部次長の阿部である。計画調整課主査の高である。

それでは、今後の議事進行は奥平委員長にお願いしたい。

..... **3 議 事**

(1) 第2期函館市活性化総合戦略の評価・検証について[令和2年度実績]

(奥平委員長)

本日は、4件の議題があり、1つ目は第2期活性化総合戦略の令和2年度実績の評価・検証に

ついて、2つ目は第2期活性化総合戦略の一部改訂について、3つ目は地方創生交付金対象事業の令和2年度実績の評価・検証について、4つ目は企業版ふるさと納税についてである。

それでは、早速、議事(1)「第2期函館市活性化総合戦略の評価・検証」に入ることとする。資料1と2について、事務局から説明をお願いしたい。

(事務局 高橋課長)

【資料1】に基づき説明

(事務局 高主査)

【資料2】に基づき説明

(奥平委員長)

ただいま説明があった資料1の数値目標の現状や資料2のKPI等について、何か質問や意見はあるか。観光関係がC評価が多いというのは仕方ないと思うところではある。皆様から何かあるか。

(委員から特に質問、意見等なし)

それでは、これをもって、評価・検証については終了したい。

(2) 第2期函館市活性化総合戦略の一部改訂について

(奥平委員長)

それでは、議事(2)「第2期函館市活性化総合戦略の一部改訂」について、事務局から説明をお願いしたい。

(事務局 高橋課長)

【資料3】に基づき説明する。

一部改訂の1つ目、第4章の追加理由については、新たに新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた第2期総合戦略の推進にあたっての考え方を明記するものである。

内容は記載のとおりだが、その趣旨としては、新型コロナの感染拡大により、市の事業が思うように進められないことや、国内外の行動が制限され、観光客の入込に影響が生じるなど、総合戦略の推進に一部影響が出ている中、更に第6波の感染拡大の可能性も考えられるなど、未だ先行きは不透明である。このような状況を踏まえつつ、総合戦略の推進にあたり、今後のコロナの影響による社会情勢の変化にも柔軟に対応しながら、コロナ後を見据えて取り組んでいく考えを総合戦略に明記するものである。

次に一部改訂の2つ目になるが、「基本目標2 函館の経済を支え強化します」の中のKPIの変更である。「創業支援者件数」であるが、基準値の算出時に集計誤りがあったため数値を修正するものである。

また、先ほど資料2で若干触れたとおり、令和2年度に当初の目標を達成した指標について、新たに目標値を上げて設定し直すものである。当初15件だった「IT・ロボット等導入支援事業採択数」を変更後は39件、また「企業立地件数」については目標が5件だったところを、コロナ禍で企業誘致活動がなかなかできず、今後の企業誘致の見通しが難しいことから、プラス3件の8件としている。こちらが一部改訂の内容である。

(奥平委員長)

ただいま説明のあった改訂内容について、質問等はあるか。

(委員から特に質問、意見等なし)

それでは、これをもって、改訂内容の確認について終了する。

(3) 地方創生交付金対象事業の評価・検証について[令和2年度実施事業]

(奥平委員長)

次に、議事の(3)「地方創生交付金対象事業の評価・検証」について、事務局から説明をお願いしたい。

(事務局 高主査)

【資料4】に基づき説明

(奥平委員長)

それでは、事業の内容について、質問や意見等はあるか。

私から質問したいのだが、「多文化共生社会の実現による外国人材いきいき活躍プロジェクト」について、R2年度の実績としての参加人数が前年比で大きく減少しているが、その理由はなにか。

(事務局 高主査)

新型コロナの感染拡大防止のため、そもそも日本語教室やイベントなどに参加できる定員を減らしたため、大きく減少することとなった。

(奥平委員長)

理解した。委員の皆様から質問などはあるか。

(委員からは特に質問、意見等なし)

では、この事業について、KPIの達成に有効だったか、有効とはいえないか委員のみなさんで評価したい。

まず1つ目の「はこだて環流プロジェクト」についていかがか。

(外崎委員)

「ア 有効であった」という評価でよろしいと思うが。

(奥平委員長)

では、「ア 有効であった」ということでよろしいか。

(異議なし)

それでは、次に2つ目の「多文化共生社会の実現による外国人材いきいき活躍プロジェクト」についてだが、こちらについても「ア 有効であった」ということでよろしいか。

(異議なし)

引き続き、3つ目の「水産・海洋に関するローカルイノベーション創出支援事業」について。こちらについても「ア 有効であった」ということでよろしいか。

(異議なし)

それではこれをもって、地方創生交付金対象事業の評価・検証については終了する。

(4) 企業版ふるさと納税について

(奥平委員長)

次に、議事の(4)「企業版ふるさと納税」について、事務局から説明をお願いしたい。

(事務局 高橋課長)

【資料5】に基づき説明

来年度からは、企業版ふるさと納税についても委員の皆様には評価・検証をお願いすることになるので、よろしくをお願いしたい。

..... 4 そ の 他

(奥平委員長)

その他として、委員から何かあるか。

(なし)

事務局から何かあるか

(事務局 高橋課長)

会議の議事録について、とりまとめ次第、委員に確認のうえ公表予定である。

(奥平委員長)

他に何か質問等はあるか。

(なし)

..... 5 閉 会

(奥平委員長)

これをもって、令和3年度第1回函館市まち・ひと・しごと創生推進会議を終了する。スムーズな議事進行へのご協力に感謝する。

以上